

今も鮮明に蘇る 堺大空襲

大浜支部 達務(77歳)

Tさんは語ります。

「堺の大空襲で、わずか13歳の私は逃げまどり中、焼夷弾を

顔と両手に受けてしまった。目が開けられない程顔が腫れあが

り、両手は皮膚が焼け焦げ指一本動かなくなってしまった。目

が痛み止めの注射もなく、瞼と血で固まつた上に消毒液のつ

いたガーゼを貼るだけの治療しか出来ず、その痛さにもがき苦し

み何度も失神する程でした。

父は戦死、家は丸焼け、食べ物も無く何度も死のうと思いましたが、必死に看病してくれ

る母や弟のことを見つめ、何とか早く火傷を治すことが一番

に通いました。母と弟の3人で地獄の様な苦しい日々を送りました。

火傷の後のケロイドは、72年

が過ぎた今も消えることはなく、指先は変形し物をつかむのさえ痛みが伴います。それにも増して心の傷は深く人前に出るのを避け、女として幸せな結婚さえ諦めました。

母も弟も亡くなり85歳、一人で寂しく生きる現在、鏡に向かうと戦争の憎しみと怒りが込み上げてきます。8月15日敗戦の玉音放送がもっと早くに行なわれていたら、日本中が焼野原にならす多くの人が、殺され傷つくことなかつたのにと嘆く日が多くなった」。

Tさんの話のように大浜地域

「とも」の昨年9月号に掲載した戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

は、アメリカ軍の焼夷弾爆撃により壊滅的被害を受けました。

特に大浜地域には軍事用コ

ム工場があつた為に、8月10日未明には集中的な爆撃を受け、被災面積22万6千坪、旧堺市街地の62%が焼けました。死傷者3千人、焼失家屋1万8千戸。

被害者7万人という大惨事となり、大浜地域は一夜にして焼野原となりました。

私はその時5歳でしたが、ヒ

ュルヒュルと真っ赤に焼けた焼夷弾が雨霰と落ちてきて、あち

らこぢらで人が倒れ悲鳴があが

り、まるで生き地獄、死にもの狂いで逃げまわったことは77歳になつた今でも覚えています。

数日後、住吉橋下の土居川には多くの遺体が引上げられ積重ね

られていたのを生涯忘れるこ

とはできません。

なんでもっと早く敗戦を認め

なかつたのか!広島、長崎に原爆が落とされる前に…もつと早

く…そうすればこんなに大勢の人達が死なずに済んだのに、とTさんの無念が伝わってきます。

今、自公維の戦争を知らない議員たちが、平和憲法を改悪してアメリカの手先となつて戦争をしようとしています。戦争を知らない若者たちが、その言葉に騙され巻きこまれない様に、皆さん絶対に人と人が殺しあう残虐非道な戦争には、断固反対しましよう。

寄稿 私の戦争体験

<12>

寄稿

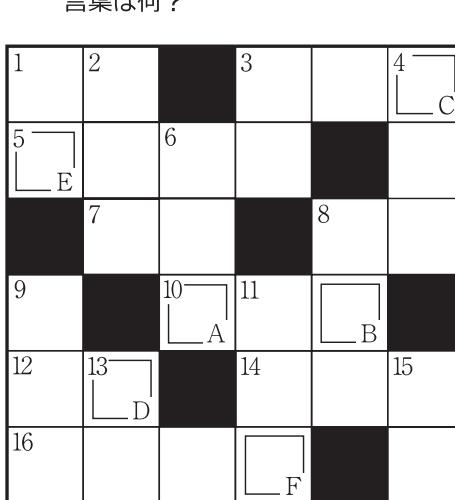
私の戦争体験

*ども9月号・長田平さんの手記の一部を訂正(赤字)します。

1930(昭和5)年、堺市原町(現・協和町)に生まれました。1年後に15年戦争が始まり私の幼少の時期と重なりました。

お楽しみクイズ クロスワードパズル

- タテのキー
- は津で持つ
 - 毎回。——あります
 - 日本の死因1位
- ヨコのキー
- すぐ立ち去れ
 - 飛竜頭
 - 本に仕上げること
 - 金銀○○メダル
 - 五十の○○を越す
 - 首の極めて長い動物
 - を食わば皿まで
 - 芸術作品としての絵
 - 海のように横たわる雲
 - 五十の○○を越す
 - 首の極めて長い動物
 - を食わば皿まで
 - 芸術作品としての絵
 - 海のように横たわる雲
 - 今。——検討中
 - 9条の戦争
 - 賛成の気持ち
 - 一定の一を示す
 - 音読みと○○読み
 - プロパン○○



力ギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●8月号の答
「カキゴオリ(かき氷)」

●応募数/72通

応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号

・友の会に対するご意見等を記入のうえ、
あて先/〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2

友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてにご郵送ください。
しめきり/2017年11月8日(水)消印有効

●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を。賞品の発送をもつて発表に替えていただきます。

●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただことがあります。ご了承ください。

会員紹介

(29)

新金岡支部

吉岡弘次さん



編集後記

昭和11年に神戸市で生まれました。昭和19年に父の故郷の徳島県勝町に疎開し、そこで高校まで過ごしました。高校時代はラグビー部に所属していました。卒業後の昭和30年に大阪の鉄鋼関係の会社に入社。昭和57年には自営業を始め、平成19年からは隠居生活をしています。新金岡には住み始めて40数年になります。昭和40年中頃、インドネシアに国家賠償工事で赴いた際に、国家賠償工事で赴いた際に、スラバヤ港に入港した日本船を見た時は人生で一番感動しました。他にも黒部大発電所の取り換え工事に関わった際、トロッコ電車で機材を運ぶための模型試運転をしたことが、自慢できることです。

入会のきっかけは、5年ほど前にバスツアーに誘われ、参考したことです。今ではラジオ体操・ウォーキング・セラバンド班の担当をしています。

仕事中心の人生でした

が、今は自分のやりたい

ことを、人に迷惑をかけないでやるようにしていま

す。友の会の活動も、楽しんでいます。

耳原総合病院は耳鼻咽喉科がないのが残念ですが、

先日行ったとき案内係の人

が親切で助かりました。平

等で差別待遇のない所がいいところです。

耳原総合病院は耳鼻咽喉科がないのが残念ですが、

先日行ったとき案内係の人

が親切で助かりました。平

等で差別待遇のない所がいいところです。

(文・写真 機関紙編集部)

今回、支部の会員さん含

め、たくさんの方々に協力していただき、ありがとうございました。市長選挙はございました。市長選挙は終わりましたが、今後も、

平和な社会、まちづくりのため、働きかけや運動を

行なつていきます。

おはがきなどでも行政に

求めるもの、困っているこ

となど、お寄せください

せただけれ

ば幸いです。

(奥村)



きつても切り離せません。

貧困の格差が進む中で、

「安心して住み続けられるまちづくり」をすすめるた

めには、市民サービスなど行政に直結している内容は